

THERMO MINDER

EX

取扱説明書

このたびは、サーモミンスターEXをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。永くご使用いただくために、この「取扱説明書」をお読みの上、正しくお取り扱い下さい。

仕様

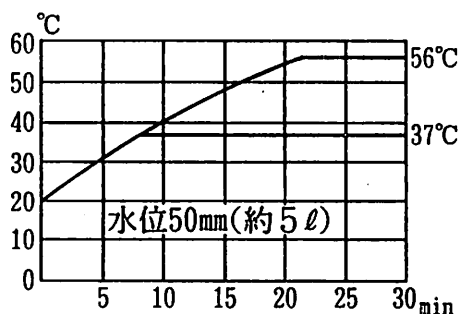
使用温度範囲	室温15℃～+100℃ (注1)
温度精度	±0.02～0.08deg
温度調節器	サーミスターPI制御ゼロクロス式
温度設定方式	テンキー設定
最小温度設定単位	0.1℃
温度表示	デジタル表示(最小単位: 0.1℃)
ヒーター	800W
ON-OFFタイマー	最大99時間59分
給水ノズル	外径 10mm
安全器	フロート式空炊き防止安全器 サーキットプロテクター(過電流ブレーカー)
異常診断機能	水位低下、オーバーヒート、センサー異常 (注2)
水槽内有効寸法	235×350×140Dmm
外形寸法	280×480×240Hmm
重量	約 6 kg
電源	AC 100V、10A
標準付属品	2Pコンセント用アダプター: 1

(注1) +70℃以上の温度設定をする場合には、高温用熱媒体をご使用下さい。室温付近又は室温以下の温度設定には、冷却装置を併用して下さい。

* 温度調節器としては、0℃～+100℃の温度設定が可能です。

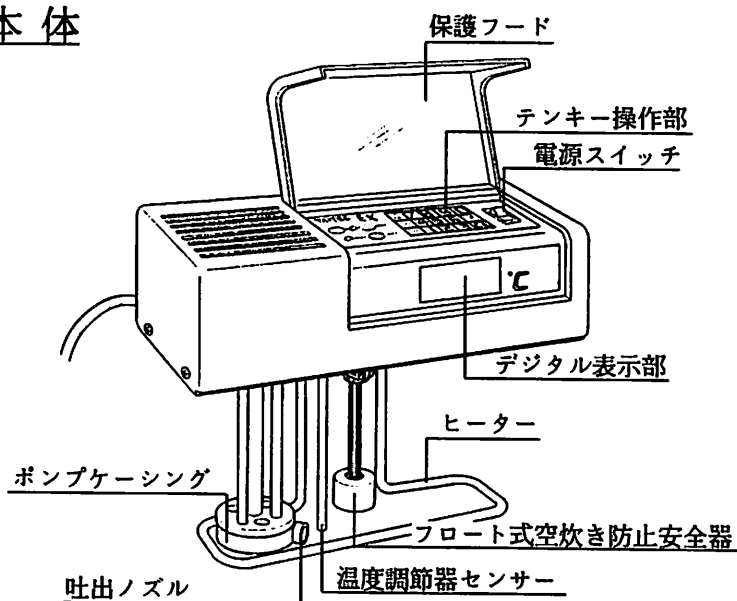
(注2) モニター一括表示

昇温能力曲線

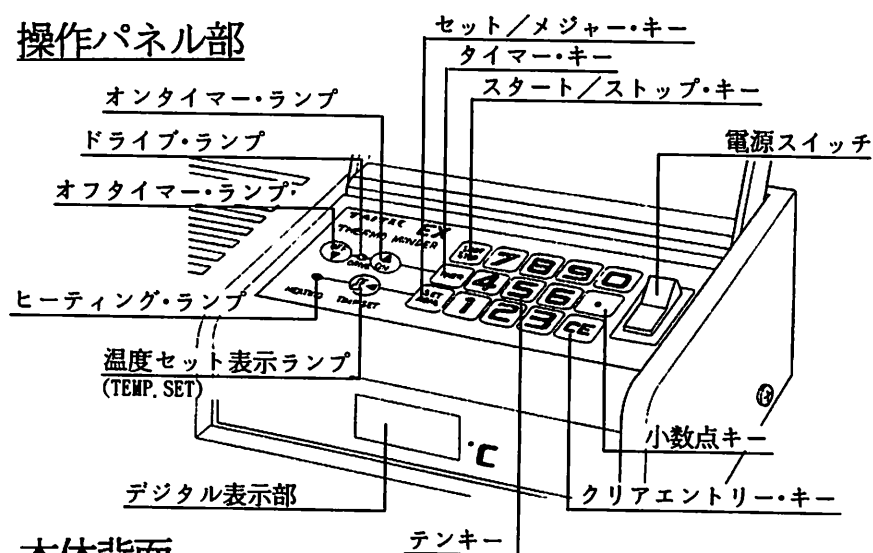


各部の名称

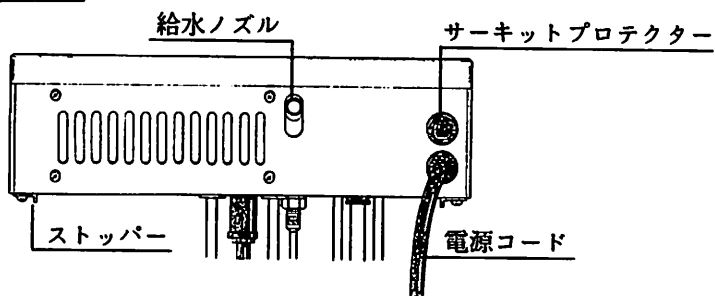
本体



操作パネル部



本体背面

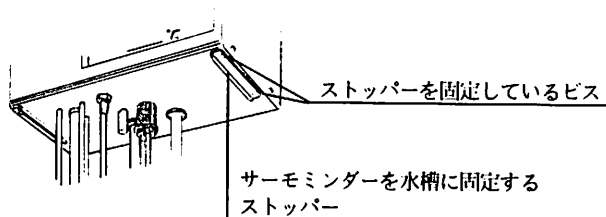
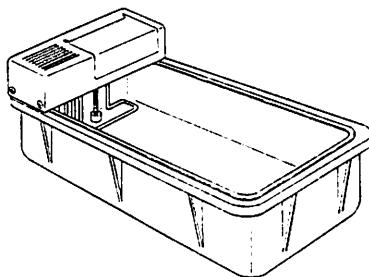


運転の準備

1

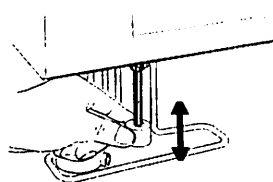
サーモミルダーEXを水槽に取り付けて下さい。

* 水槽固定用ストッパーの位置が合わない時は、ストッパーを固定しているビスをゆるめて調整して下さい。



2

フロートを軽く持ち、上下にスライドすることを確認して下さい。



3

吐出ノズルの方向を変えたい場合には、ノズルをお望みの方向に回して下さい。

●槽内攪拌の為の水の吐出方向が変わります。

4

水槽に水を入れて下さい。

- 使用可能な水位は、45mm～110mmの範囲です。

⇒フロートの上面まで水を入れますと、
水位はほぼ45mmです。

- 水位が40mm以下になりますと、フロート式
空炊き防止安全器が作動して、ヒーターへ
の通電が停止されます。

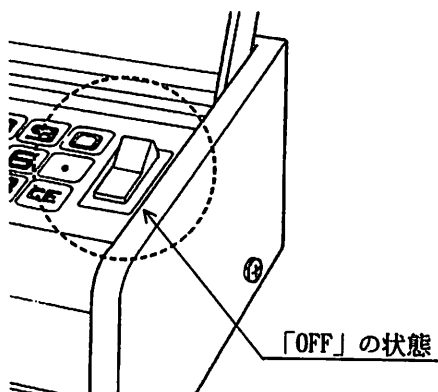
5

電源スイッチが「OFF」(消灯)になって
いることを確認し、プラグをコンセン
トに接続して下さい。

- 電源容量は、AC 100V、10A以上が必要です。

危険防止のため、必ずアースを接続して下さい。

2Pコンセントの場合は、付属のアダプターをご使用下さい。



タイマー運転 (オントайマー運転とオフタイマー運転)

サーモミランダ－E Xは、タイマーを内蔵しています。
⇒タイマー運転により、設定時間後に自動的に温度調節を開始（オントайマー運転）、または停止（オフタイマー運転）させることができます。

1. オントайマー運転

- オントайマー運転では、設定した時間を経過した後に、設定した温度での温度調節を自動的にスタートさせることができます。
⇒例えば、午後5時に16時間のタイマー設定をして、オントайマー運転をスタートさせれば、16時間後（翌日の午前9時）に、設定された温度での温度調節を自動的にスタートさせることができます。

設定温度に到達するまでの昇温時間を考慮して、タイマーを設定する必要があります。

* 昇温時間については、昇温データを参考にして下さい。

2. オフタイマー運転

- オフタイマー運転では、設定した時間を経過した後に、設定した温度での温度調節を自動的にストップさせることができます。
⇒例えば、午後5時に4時間のタイマー設定をして、オフタイマー運転をスタートさせれば、4時間後（午後9時）に温度調節を自動的にストップさせることができます。

オンタイマー運転とオフタイマー運転の選択

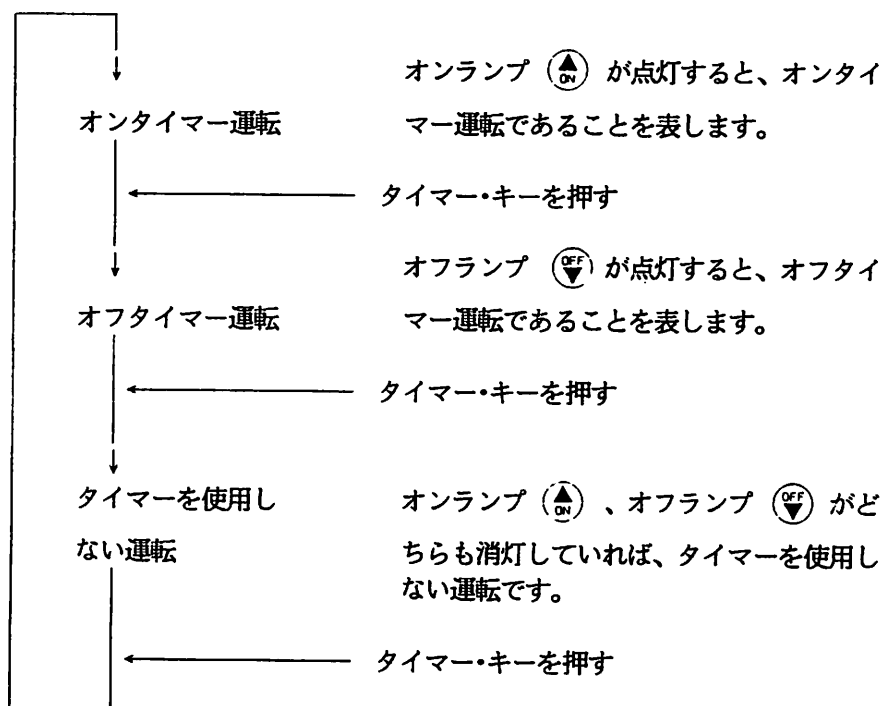
- タイマー・キー  の操作で三つの運転

方法が選べます。

- ① タイマーを使用しない運転
- ② オンタイマー運転
- ③ オフタイマー運転

- タイマー・キー  を続けて押して行く

ことにより、下記のように、次々に運転方法が変わります。



- * タイマー・キー  を押しても、運転の選択ができない場合には、スタート/ストップ・キー  を押して、一度タイマー運転をクリアしてから、操作を再開して下さい。

設定手順：タイマーを使用しない運転

1

保護カバーを開けて下さい。

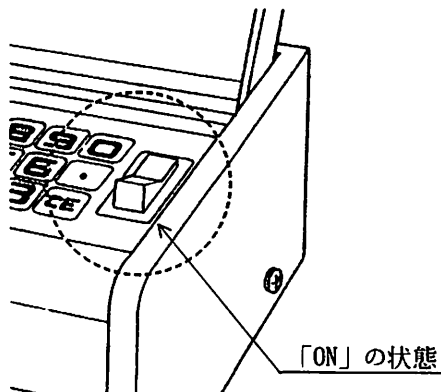
2

電源スイッチを「ON」(点灯)にして下さい。

3

タイマー・キー  を押して、オン
タイマーランプ  もオフタイマー
ランプ  も消灯している状態にし
て下さい。

⇒タイマーを使用しない運転が選択
されました。



4

セット/メジャー・キー  を押し
て下さい。

- 温度セット表示ランプ(TEMP/SET)が点灯し、
温度設定が可能であることを表します。

⇒デジタル表示部には、現在の設定温度
が表示されます。

5

テンキーにより、希望の温度を設定し
て下さい。

〈37.0℃に設定したい場合〉

-     の順に、テンキーを
押して下さい。

⇒デジタル表示部に、「37.0」が表示され
ます。

キーを押し間違えて、違う数字が入った場
合は、クリア・エントリー・キー  を押
して、もう一度、数字を入れ直して下さい。

6 セット/メジャー・キー  を押して下さい。

- 温度セット表示ランプ(TEMP. SET)が消灯し、現在の水槽内の温度が表示され、温度調節がスタートします。

7 フロート式空炊き防止安全器の動作確認を行って下さい。

- ヒーターに通電されている時、ヒーティングランプが点灯します。
↓
- この時、フロートを棒などで下に押し下げ、ヒーティングランプが消灯すれば、正常です。

設定手順：オンタイマー運転の場合

1

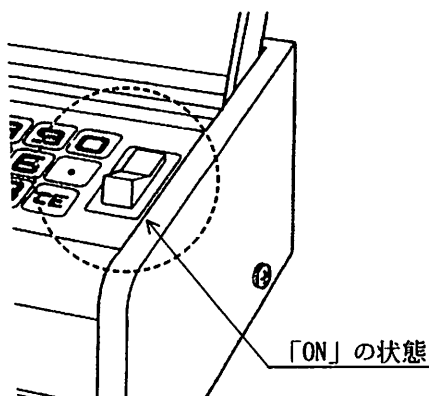
保護カバーを開けて下さい。

2

電源スイッチを「ON」(点灯)にして下さい。

3

タイマー・キー  を押して、オンタイマーランプ  を点灯させて下さい。



4

セットメジャー・キー  を押して下さい。

●温度セット表示ランプ  (TEMP. SET)

が点灯し、温度設定が可能であることを表します。

⇒このとき、デジタル表示部には、現在設定されている温度が表示されます。

5

テンキーにより、希望の温度を設定して下さい。

《37.0℃に設定したい時》

●     の順に、テンキーを押して下さい。

⇒デジタル表示部に「37.0」が表示されます。

キーを押し間違えて、違う数字が入った場合は、クリア・エントリー・キー  を押して、もう一度、数字を入れ直して下さい。

6

セットメジャーキー  を押して下さい。

●温度セット表示ランプ  (TEMP. SET)が

消灯し、温度設定操作が終了したことを表します。

⇒デジタル表示部には、現在設定されている時間が表示されます。

7 オンタイマー時間を設定して下さい。

《2時間30分後にスタートさせたい場合》

- **2** **-** **3** **0** の順にテンキーを押して下さい。

《30分後に設定したい場合》

- **0** **-** **3** **0**

又は **-** **3** **0** の順にテンキーを押して下さい。

8 セット/メジャー・キー **SET MEAS** を押して下さい。

⇒デジタル表示部には、現在の槽内温度が表示されます。

9 スタート/ストップ・キー **START STOP** を押して下さい。

⇒オンタイマー運転がスタートします。

- オンタイマー運転がスタートすると、オンタイマー・ランプ **△ ON** が時減動作を表す点滅に変わると共に、デジタル表示が、水槽内の温度表示から、オンタイマーの設定残時間の表示に変わります。

⇒この表示が“00.00”になった時、

ドライブランプ **● DRIVE** が点灯し、温度調節がスタートします。

10 フロート式空炊き防止安全器の動作確認を行って下さい。

☆8ページの **7** を参照して下さい。

キーを押し間違えて、違う数字が入った場合は、クリアエントリキー **CE** を押して、もう一度、数字を入れ直して下さい。

槽内温度の補正 (オフセット機能)

デジタル表示されている槽内の温度と、実際の槽内温度とに差がある場合には、オフセット機能を利用して、その差をなくすることができます。次に示す手順で、操作して下さい。

【例：+37.0℃設定の場合】

- ①+37.0℃での温度調節が開始され、温度平衡に達している（デジタル表示が37.0℃を安定して表示している）ことを確認し、「標準温度計」で槽内温度を測定して下さい。

標準温度計で測定した槽内温度が、+36.7℃だったとします。

- ②セット/メジャー・キー  とクリア・エントリー・キー  を、一緒に押して下さい。

⇒デジタル表示部の37.0℃の表示が消えると共に、温度セット表示ランプ

 (TEMP. SET) が点滅し、温度補正ができるようになります。

- ③槽内の正確な温度が36.7℃ですので、    の順で、テンキーを押して下さい。

- ④セット/メジャー・キー  を押して下さい。

⇒温度セット表示ランプ  (TEMP. SET) が消灯し、デジタル表示部の槽内温度の表示が、36.7℃になります。

- この時点で、槽内の実際の温度36.7℃と、表示との誤差は解消されました。
- 設定温度が37.0℃ですので、槽内温度を37.0℃にする様に温度調節が始まり、再び槽内温度表示が37.0℃になったときは、実際の槽内温度も37.0℃になっています。

異常診断機能

1

センサー・エラー(E r r 1)

センサーが故障（断線または短絡）の時、デジタル表示部に **E r r 1** が表示され、ヒーターへの通電が停止します。

2

水位低下(E r r 2)

長時間の連続運転などで水位が低下し、フロート式空炊き防止安全器が作動すると、デジタル表示部に **E r r 2** が表示され、ヒーターへの通電が停止されます。

* **E r r 2** の表示は、槽内温度の表示と交互に現れます。

3

オーバーヒート(E r r 3)

何らかの原因で、水温が設定温度より 2.5℃以上高くなった時には、デジタル表示部に **E r r 3** が表示され、ヒーターへの通電が停止されます。

* **E r r 3** の表示は、槽内温度の表示と交互に現れます。

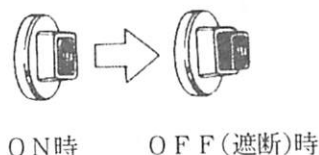
安全器

1. フLOAT式空炊き防止安全器

- 蒸発などにより、水槽内の水位が40mm以下になると、この安全器が作動し、ヒーターへの通電が停止します。
- この安全器が作動した場合、水を補給して下さい。水位が45mm以上になると、再び温度調節が始まります。

2. サーキットプロテクター

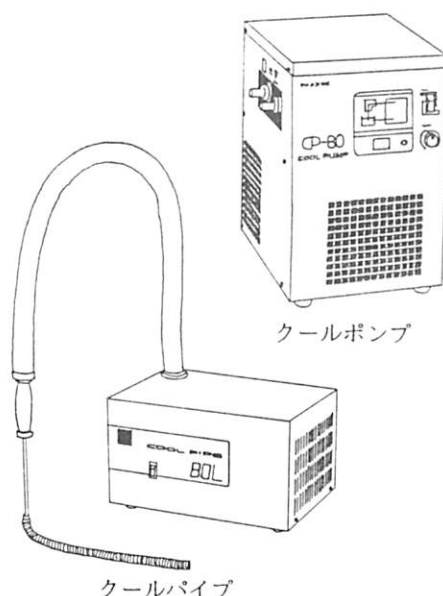
- 過電流に対して、電源を遮断します。
- 過電流の原因を除去した後、飛び出したボタンを押し込めば、再び通電が始まります。



室温付近および室温以下の設定温度でご使用になる場合

○ 室温付近および室温以下の設定温度でご使用になる時は、投込み式冷却器（クールパイプ）や、小型冷水循環機（クールポンプ）と組み合わせて下さい。

* 攪拌ポンプの仕事熱により、室温付近では、ヒーターに通電しなくても、槽内温度が上昇しますので、投込み式冷却器や冷水循環機の併用をお勧めします。



日常の点検、手入れ

【フロート式空炊き防止安全器の動作確認】

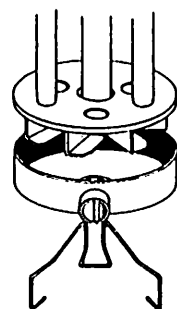
- フロートがスムーズに上下運動することを確認して下さい。
 - ヒーター・ランプの点灯時に、フロートを押し下げ、ヒーター・ランプが消えれば、正常です。
- * フロート内部に、ごみや水垢が詰まっていると、フロート式空炊き防止安全器が動作しにくくなりますので、常にきれいな状態でご使用下さい。

【接液部】

- ヒーター、シャフト、温度調節器センサー等のごみ、水垢などを取り除き、常にきれいな状態でご使用下さい。

【ポンプケーシング】

- 定期的に固定スプリングを外し、ケーシング内のごみ等を取り除き、きれいにして下さい。攪拌効率が良くなり、モーターへの負荷も少なくなります。



固定スプリング

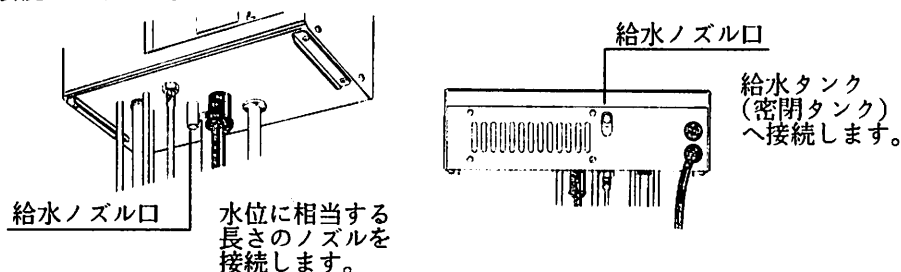
【本体プラスチック部は、有機溶剤禁止】

- プラスチック部の汚れは、布でから拭きして下さい。汚れの落ちにくい時は、中性洗剤で拭き取して下さい。
有機溶剤(シンナー、ベンジン、アセトン等)は、絶対に使用しないで下さい。

《ご注意》 点検、手入れを行う際は、必ず電源コードをコンセントから外して下さい。

自動給水について

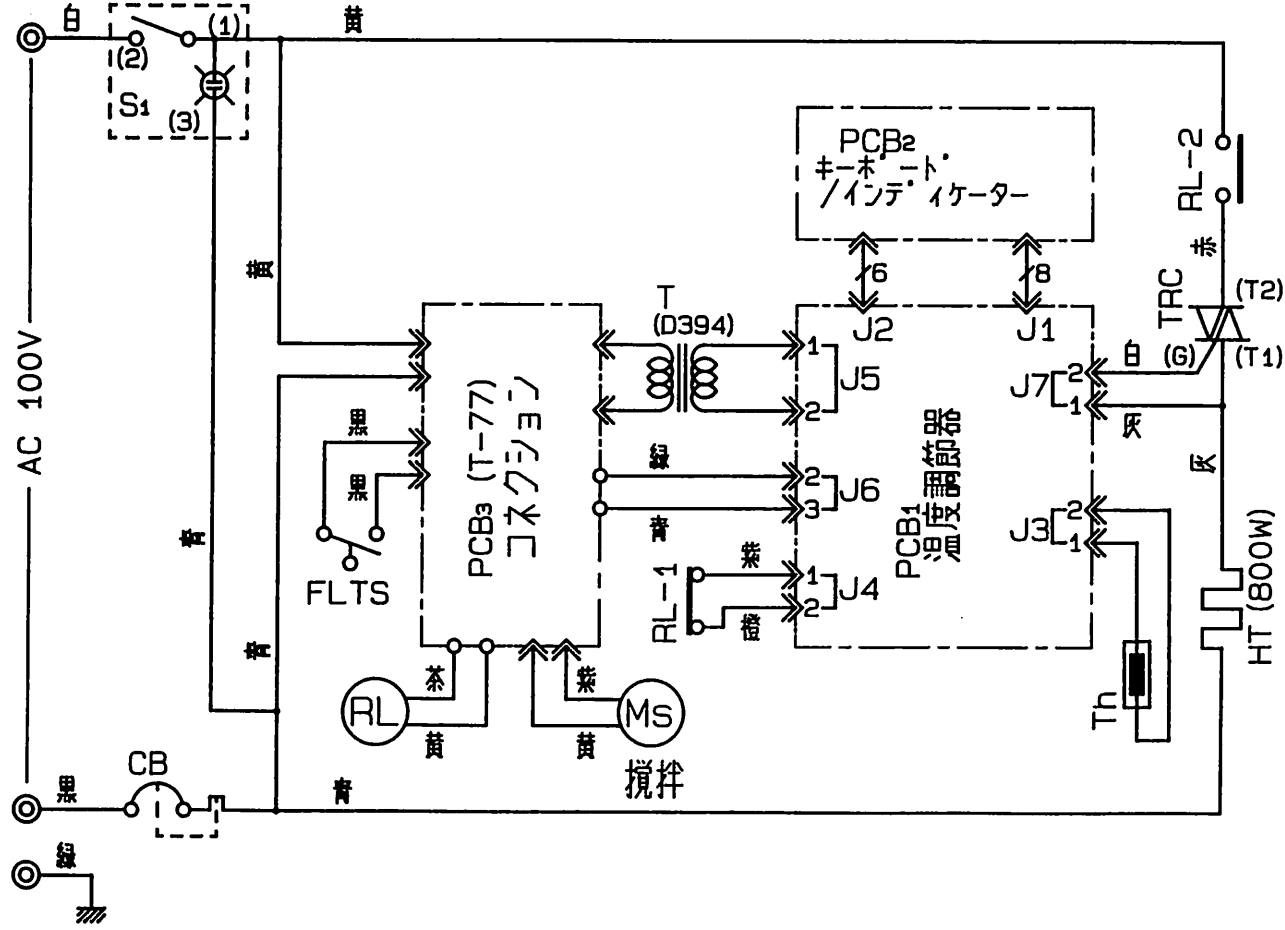
- サーモミNDER EXには、給水ノズルが付いており、自動給水が可能です。
- 本体底部のノズルには、保持したい水位の所までの長さのノズルを接続し、本体背面のノズルには、給水タンク(密閉タンク)を接続して下さい。



- 密閉型の給水タンクを接続すれば、給水ノズル口が水面下にある間は、給水されず、蒸発によって給水ノズル口が水面上に出たら、給水ノズルをふさぐ水位まで自動的に給水されます。
- * 尚、自動給水の方法などについては、最寄りのタイテック・サービスセンターにお問い合わせ下さい。

長期間ご使用にならない場合には…

- 電源コードをコンセントから抜き、水槽から本体を外し、各部の汚れを取り除いた後、ほこりや異物が入らないようにして、湿気の少ないところへ保管して下さい。
- * 電源コードをコンセントから抜くときは、必ずプラグを持って下さい。コードを引っ張ると、断線の原因となります。
- * 電源コードは、極端に折り曲げたり、重いものを載せたりしないで下さい。



故障診断

症 状		原 因	チェック方法	処 置 方 法
電源スイッチをONにしても、ランプが点灯しない		電源コードの断線	確認する	取り替え又はきちんと差込む
		プラグ差込み不良		
		過電流でサーキットプロテクター作動	確認する	原因を取り除き、再投入する
		電源スイッチのランプ不良		取り替える
攪拌モーターが回転しない		ポンプケーシング内に異物が混入している	ケーシングを外し内部を確認する	異物を取り除く
		モーターシャフトの曲がり	シャフトを手で回わしてみる	取り替える
		モーターの不良	確認する	取り替える
回転音が大い		インペラがポンプケーシングに接触している	モーターシャフトを手で回し、接触箇所を探す	接触箇所を修正する又は取り替える
		モーターファンが内部で接触している		
		Vシールが異常に接触している		
温度が上がらない	ヒータィングランプが点灯しない	水位低下で空炊き防止安全器が作動している	Err2が表示されている	水を補給する
		センサーの不良	Err1が表示されている	取り替える
		温度調節基板不良		取り替える
	ヒータィングランプは点灯する	ヒーターの断線	ヒータィングランプが点灯したままならヒーターの断線	取り替える
温度が上がり過ぎて温度調節しない		トライアックの不良	ヒータィングランプが消灯してErr3が表示されている	取り替える
		温度調節基板不良		取り替える
温度表示されない		温度調節基板不良		取り替える
タイマー運転をしない		温度調節基板不良		取り替える

* 記載事項以外の故障については、最寄りのタイテック・サービスセンターまでご連絡下さい。

デジタル表示部の表示機能

《タイマーを使用しない運転の場合》

1 槽内温度の表示

- 通常は、デジタル表示部に槽内温度が表示されます。
- 槽内温度を表示しているときは、温度セット表示ランプ  (TEMP. SET)は消灯しています。

2 設定温度の表示

1) 設定温度の確認

- 槽内温度を表示しているときに、セット／メジャー・キー  を押すと、温度セット表示ランプ  (TEMP. SET)が点灯し、デジタル表示部に、現在設定されている温度が表示されますので、設定温度の確認ができます。
- もう一度セット／メジャー・キー  を押すと、温度セット表示ランプ  (TEMP. SET)が消灯し、槽内温度表示に戻ります。
＊ 設定温度はそのままです。
- セット／メジャー・キー  を押さなくても、新たに温度設定を行わなければ、設定温度はそのまま約5秒後に、温度セット表示ランプ  (TEMP. SET)が消灯し、槽内温度表示に戻ります。

2) 設定温度の変更

- 槽内温度を表示しているときに、セット／メジャー・キー  を押すと、温度セット表示ランプ  (TEMP. SET)が点灯し、デジタル表示部に、現在設定されている温度が表示されます。
- 設定温度を変更する場合には、ここで、テンキーを操作して、希望する温度を設定して下さい。
- デジタル表示部に、新たに設定した温度が表示されます。
- 設定温度を変更したら、必ずセット／メジャー・キー  を押して下さい。
- セット／メジャー・キー  が押されて、初めて設定温度が変更されます。
- セット／メジャー・キー  が押されると、温度セット表示ランプ  (TEMP. SET)が消灯し、槽内温度表示に戻ります。
- テンキー操作をして、設定温度を変更した後に、セット／メジャー・キー  が押されないと、約15秒後に設定温度が点滅を始めます。
⇒セット／メジャー・キー  を押して下さいという意味ですので、ここで必ずセット／メジャー・キー  を押して下さい。

《オンタイマー運転の場合》

- オンタイマー運転の時には、デジタル表示部に次の4つの表示が現れます。

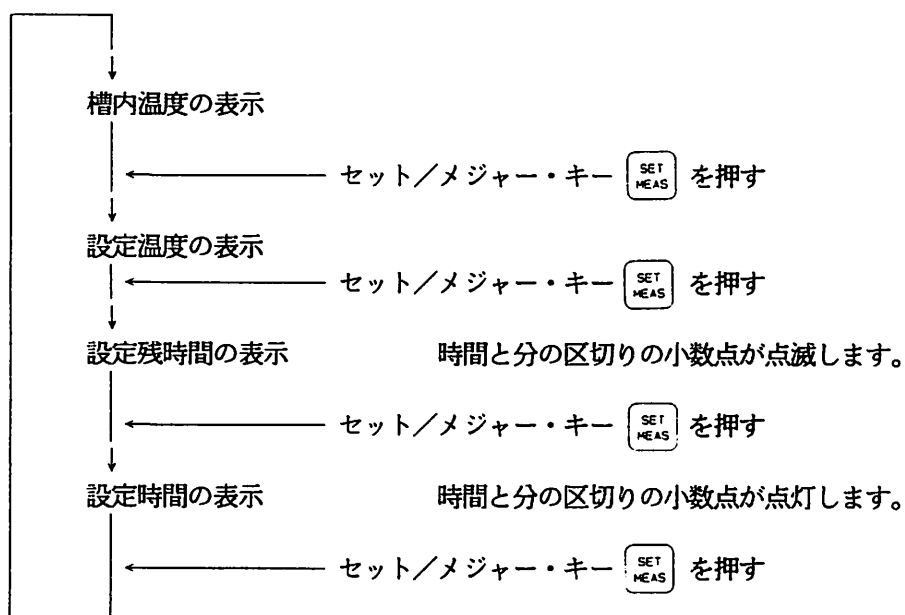
- 1) 槽内温度の表示
- 2) 設定温度の表示
- 3) 設定残時間の表示
- 4) 設定時間の表示

- これらの表示は、セット/メジャー・キー



を続けて押して行くことによって、

下記のように次々に表示されます。



- オンタイマー運転では、設定時間に達する前の温度調節がストップしている状態と、設定時間に達して、温度調節がスタートした状態とでは、デジタル表示部に、通常表示される内容が異なります。

◇ 設定時間に達するまでは……

⇒あとどのくらいで温度調節がスタートするのか、設定残時間を表示します。

- ◇ 設定残時間が00.00になって、温度調節がスタートしてからは………
 ⇒通常は槽内温度が表示されています。

A 設定時間に達する前の、温度調節がストップしている状態の時………

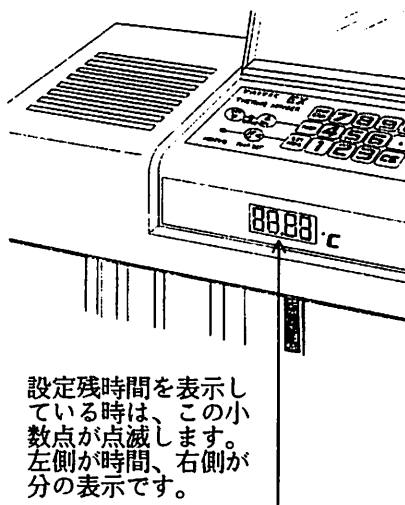
- この時は、オンタイマーランプ (ON) が点滅し、時減動作中であることを表しています。

1. 設定残時間の表示

- 通常は、デジタル表示部に設定残時間が表示されています。設定残時間の表示をしているときは、時間と分の区切りの小数点が点滅します。

2. 設定時間の表示

- 設定残時間を表示しているときに、セット・メジャー／キー **SET MEAS** を押すと、設定時間が表示されますので、設定時間の確認ができます。
- 設定時間を表示しているときは、時間と分の区切りを表す小数点は、点灯に変わります。
- 設定時間を変更する場合は、スタート／ストップ・キー **SET MEAS** を押して、オンタイマー運転を一度ストップさせてから、改めて『オンタイマー運転の場合の設定手順』に従って、再設定をして下さい。
 ⇒設定時間の表示を約5秒行った後、槽内温度の表示に変わります。



3. 槽内温度の表示

- 設定時間を表示しているときに、セット／メジャー・キー  を押すか、またはセット／メジャー・キーを押さなくても、約5秒後には、槽内温度の表示に変わりますので、槽内温度の確認ができます。
⇒ 槽内温度の表示を約5秒行った後、設定温度の表示に変わります。

4. 設定温度の表示

- 槽内温度を表示しているときに、セット／メジャー・キー  を押すか、またはセット／メジャー・キーを押さなくても、約5秒後には、設定温度の表示に変わりますので、設定温度の確認ができます。
- 設定温度を表示しているときには、温度セット表示ランプ  (TEMP. SET) が点灯します。
- 設定温度を変更する場合には、ここで、テンキー操作をして、希望する温度を設定して下さい。
⇒ デジタル表示部に、新たに設定した設定温度が表示されます。
- 設定温度を変更したら、必ず、セット／メジャー・キー  を押して下さい。
⇒ セット／メジャー・キー  が押されて、初めて、設定温度が変更されます。
- セット／メジャー・キー  が押されると、温度セット表示ランプ  (TEMP. SET) が消灯し、設定残時間の表示に変わります。

- テンキー操作をして、設定温度を変更した後に、セット/メジャー・キー  が押されないと、約15秒後に設定温度が点滅を始めます。
- セット/メジャー・キー  を押して下さいという意味ですので、セット/メジャー・キー  を押して下さい。
- 設定温度の変更を行わない場合には、そのままセット/メジャー・キー  を押すか、またはセット/メジャー・キー  を押さなくても、約5秒後に設定残時間の表示に変わります。
* 設定温度はそのままです。
- タイマーが時減動作中は、設定残時間が表示されていますが、以上の操作で設定時間、槽内温度、設定温度の確認ができます。
- 設定残時間の表示が“00.00”になったところで、ドライブランプ  が点灯し、設定温度による温度調節がスタートします。

B 設定時間に達して、設定温度での温度調節をしている状態の時

- この時は、オンタイマー・ランプ  が点滅から点灯に変わり、ドライブランプ  が点灯し、温度調節を行っていることを表します。

1. 槽内温度の表示

- 通常は、デジタル表示部に槽内温度が表示されます。槽内温度を表示しているときは、温度セット表示ランプ  (TEMP. SET) は消灯しています。

2. 設定温度の表示

- 槽内温度を表示しているときに、セット／メジャー・キー  を押すと、温度セット表示ランプ  (TEMP. SET)が点灯し、デジタル表示部に、現在設定されている温度が表示されますので、設定温度の確認ができます。
- 設定温度を表示しているときには、温度セット表示ランプ  (TEMP. SET)が点灯します。
- 設定温度を変更する場合には、ここで、テンキー操作をして、希望する温度を設定して下さい。
- デジタル表示部に、新たに設定した設定温度が表示されます。
- 設定温度を変更したら、必ずセット／メジャー・キー  を押して下さい。
- セット／メジャー・キー  が押されて、初めて、設定温度が変更されます。
- セット／メジャー・キー  が押されると、温度セット表示ランプ  (TEMP. SET)が消灯し設定残時間の表示に変わります。
- テンキー操作をして、設定温度を変更した後に、セット／メジャー・キー  が押されないと、約15秒後に設定温度が点滅を始めます。
⇒セット／メジャー・キー  を押して下さいという意味ですので、セット／メジャー・キー  を押して下さい。
- 設定温度の変更を行わない場合には、そのままセット／メジャー・キー  を押すか、またはセット／メジャー・キー  を押さなくても、約5秒後に設定残時間の表示に変わります。

* 設定温度はそのままです。

3. 設定残時間の表示

- 設定温度を表示しているときに、セット／メジャー・キー  を押すか、またはセット／メジャー・キー  を押さなくても、約5秒後には、設定残時間の表示に変わります。
- 設定時間に達して、温度調節をスタートしている状態ですので、設定残時間の表示は“00.00”になります。
- 設定残時間の表示を約5秒行った後、設定時間の表示に変わります。

4. 設定時間の表示

- 設定残時間を表示しているときに、セット／メジャー・キー  を押すか、またはセット／メジャー・キー  を押さなくても、約5秒後には、設定時間の表示に変わりますので、設定時間の確認ができます。
- 設定時間の表示を約5秒行った後、槽内温度の表示に変わります。
- 設定温度で温度調節中は、槽内温度が表示されていますが、以上の操作で、設定温度、設定時間の確認ができます。

《オフタイマー運転の場合》

- オフタイマー運転の時には、デジタル表示部に、次の4つの表示が現れます。

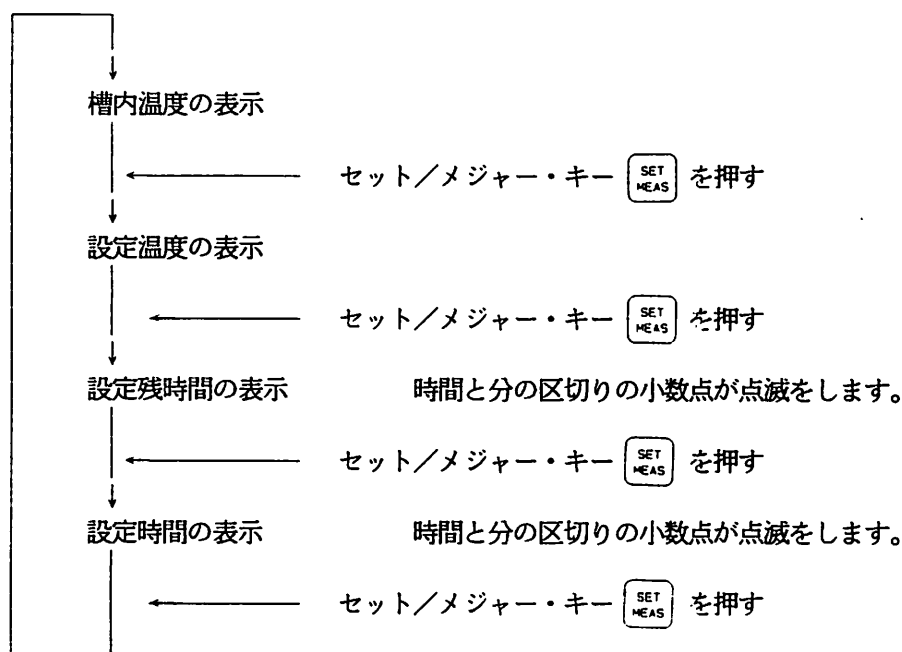
- 1) 槽内温度の表示
- 2) 設定温度の表示
- 3) 設定残時間の表示
- 4) 設定時間の表示

- これらの表示は、セット/メジャー・キー



を続けて押してゆくことによって、

下記のように、次々に表示されます。



- A** 設定時間に達する前の温度調節を行っている状態の時

- オフタイマー運転がスタートすると、ドライブ・ランプ  が点灯し、温度調節が行われ、オフタイマー・ランプ  が点滅をして、時減動作中であることを表します。

1. 槽内温度の表示

- 通常は、デジタル表示部に槽内温度が表示されます。
- 槽内温度を表示しているときは、温度セット表示ランプ  (TEMP. SET)は消灯しています。

2. 設定温度の表示

- 槽内温度を表示しているときに、セット／メジャー・キー  を押すと、温度セット表示ランプ  (TEMP. SET)が点灯し、デジタル表示部に、現在設定されている温度が表示されますので、設定温度の確認ができます。
- 設定温度を表示しているときには、温度セット表示ランプ  (TEMP. SET)が点灯します。
- 設定温度を変更する場合には、ここで、テンキー操作をして、希望する温度を設定して下さい。
⇒デジタル表示部に、新たに設定した設定温度が表示されます。
- 設定温度を変更したら、必ず、セット／メジャー・キー  を押して下さい。
- セット／メジャー・キー  が押されて、初めて、設定温度が変更されます。
- セット／メジャー・キー  が押されると、温度セット表示ランプ  (TEMP. SET)が消灯し、設定残時間の表示に変わります。
- 押されないと、約15秒後に設定温度が点滅を始めます。
⇒セット／メジャー・キー  を押して下さいという表示ですので、セット／メジャー・キー  を押して下さい。

- 設定温度の変更を行わない場合には、そのままセット/メジャー・キー  を押すか、またはセット/メジャー・キー  を押さなくても、約5秒後に設定残時間の表示に変わります。
* 設定温度はそのままです。

3. 設定残時間の表示

- 設定温度を表示しているときに、セット/メジャー・キー  を押すか、またはセット/メジャー・キー  を押さなくても、約5秒後には、設定残時間の表示に変わります。
- 設定残時間の表示をしているときは、時間と分の区切りの小数点が点滅をします。
⇒ 設定残時間の表示を約5秒行った後、設定時間の表示に変わります。

4. 設定時間の表示

- 設定残時間を表示しているときに、セット/メジャー・キー  を押すか、またはセット/メジャー・キー  を押さなくても、約5秒後には、設定時間の表示に変わりますので、設定時間の確認ができます。
- 設定時間の表示をしているときは、時間と分の区切りの小数点が点灯に変わります。
- 設定時間を変更する場合は、スタート/ストップ・キー  を押して、オフタイマー運転を一度ストップしてから、改めて“オフタイマー運転の場合の設定手順”に従って、再設定して下さい。
⇒ 設定時間の表示を約5秒行った後、槽内温度の表示に変わります。
- 設定温度で温度調節中は、槽内温度が表示されていますが、以上の操作で、設定温度、設定残時間、設定時間の確認ができます。

B 設定時間に達して、温度調節がストップしている状態の時

- 設定時間に達して、温度調節がストップすると、オフタイマー・ランプ (OFF) が、点滅から点灯に変わります。
- この状態では、温度調節をしていないので、デジタル表示部は何も表示をしません。消灯した状態です。



仙 台TSC.	☎022(377)2761代	FAX022(377)2850	〒981-31 仙台市泉区加茂2丁目3-6
筑 波TSC.	☎0298(52)3481代	FAX0298(52)8822	〒305 茨城県つくば市二の宮3-22-2
本 社TSC.	☎0489(88)8347代	FAX0489(88)8350	〒343 埼玉県越谷市西方2693-1
東 京TSC.	☎03(3861)2151代	FAX03(3861)2185	〒101 東京都千代田区神田佐久間町2-11
神奈川TSC.	☎045(984)4701代	FAX045(984)4704	〒227 横浜市緑区十日市場町827-7
特 機TSC.	☎0489(88)3267代	FAX0489(88)8362	〒343 埼玉県越谷市西方2693-1
名古屋TSC.	☎052(895)7868代	FAX052(895)7869	〒458 名古屋市緑区潮見が丘2-311
大 阪TSC.	☎ 06(370)9200代	FAX 06(370)9300	〒533 大阪市東淀川区柴島2-1-29
広 島TSC.	☎0829(24)7846代	FAX0829(24)7847	〒731-51 広島市佐伯区五日市中央7丁目5-4
九 州TSC.	☎092(682)1341代	FAX092(662)1283	〒813 福岡市東区多々良1-11-15
北陸ダイテック株	☎0764(22)4484代	FAX0764(91)4600	〒939 富山市堀川小泉町1-10-6